

登録日 2017/11/29

登録番号 Mela005

腫瘍名 悪性黒色腫

申請医師 皮膚科

投与スケジュール

Pembrolizumab			21日毎 × PDまで	
			1コース	2コース
			1	22 ... (day)
①	生理食塩水 (プライミング用)	50 mL 点滴 5分	↓	↓
②	キイトルーダ 生理食塩水	200 mg 点滴 30分 100 mL	↓	↓
③	生理食塩水 (フラッシュ用)	50 mL 点滴 5分	↓	↓

注意事項

【適応】

- 根治切除不能な悪性黒色腫(1次、2次治療)
- PS(Performance status): 0~1の事例に使用
- インラインフィルターを使用(0.2~5 μ m→当院ではコード番号:SA-PTF301NMの製品)。**
同一の点滴ラインで他の薬剤を併用同時投与しないこと。
- 血管外漏出リスクは非炎症性に相当。

【調製上の注意】

- 希釈後の最終濃度は1~10mg/mLとする。
- 混合後、ゆっくり反転し、注射液を混和する。

【副作用・検査】

- 間質性肺炎に注意する。

肺障害リスク因子

(60歳以上、既存の肺疾患、肺手術後、呼吸機能低下、酸素投与、肺への放射線照射、抗がん剤併用療法、腎障害)

- 甲状腺機能障害があるため、**投与開始前と投与期間中は定期的に甲状腺機能検査**(TSH、遊離T3、遊離T4など)を測定する。
- 重症筋無力症があるため、**検査項目はCK(CPK)上昇などを適宜観察**する。
- 1型糖尿病疑いの際には、血糖測定、HbA1cの他に尿ケトン体、血中ケトン体、尿中Cペプチドまたは空腹時血中ペプチドかつグルカゴン負荷後の血中Cペプチドの検査の検討が必要。
- HBV再活性化が見られた場合、有害事象対策で用いた副腎皮質ステロイドは直ちに中止せず、専門医と相談する。

参考文献

- キイトルーダ点滴静注 添付文書 2018年12月改訂版
- Jacob Schachter, et al, KEYNOTE-006, *Lancet Oncol*, Published Online, August 16 (2017).
- Naoya Yamazaki, et al, KEYNOTE-041, *Cancer Chemother Pharmacol*, 79, 651-660 (2017).